

# ぬしまフェア

広報南あわじ 2010.7.1 No.66

編集発行 南あわじ市総務部情報課 〒656-0472 兵庫県南あわじ市善光寺18番地27

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>  
E-mail: [kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp](mailto:kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp)  
TEL: (0799) 43-5003 FAX: (0799) 43-5103



沼島で獲れたアジなどを地元漁師が調理し、自信を持って振舞います。振舞うのはアジの焼き物や刺身、たたき、茹でエビなど。沼島の魚の美味しさを堪能できますので、ぜひお越しください。



- 日時 7月17日(土) 10:00~15:00
  - 場所 イングランドの丘 農漁業体験施設
- 岡水産振興課 ☎ 37-3013 / 沼島漁業集落 ☎ 57-0246  
※振舞いはなくなり次第終了します。

# 慶野松原花火大会



手を伸ばせば届きそうなほど間近で上がる花火。3,300発の打ち上げ花火が、色鮮やかに夏の夜空を彩ります。白砂青松の景勝地慶野松原で、夏の風物詩「花火」を満喫してみたいかでしょうか。



- 日時 7月24日(土) 18:30~20:45
  - 場所 慶野松原海水浴場周辺 ※荒天時翌日順延
- 岡商工観光課 ☎ 37-3012  
※駐車場に限りがありますので、乗り合わせでご来場ください。

『続三原郡史』

郡史の拾い読み 知っておきたい...

## 地名の由来

その13



### 慶野 (けいの)

「飼飯」が後に「慶」...?

江戸期の慶野村に当たる。古津路の北、西は、播磨灘に面して名勝慶野松原がある。万葉集巻三に「飼飯の海」とみえる。「淡路国大田文」には「慶野庄」、江戸期の「正保国絵図」には慶野村と見える。古代において、「飼飯」と書かれていたが、後に「慶」と改められたのである。また、「けひ」という地名は但馬の豊岡市、越前の敦賀市にある。淡路の慶野村字中の御堂は銅鐸八個出土地として県指

定史跡である。豊岡市気比も銅鐸四個出土地である。敦賀市の気比、豊岡市の気比も日本海に面し海人族の活躍した土地である。淡路の飼飯の海も御原の海人が活躍した海である。いずれも海の幸に富む地域であった。「けひ」の語源として、『地名用語語源辞典(東京堂出版)』によると①「ケ」は「食」、「ヒ」は「霊」の義(「古事記伝」と)、②「ケ」は「筍」、「ヒ」は「飯」の義(松岡静雄)の二説を挙げている。

### 櫟田 (いちだ)

植生から...

慶野村の東、倭文川中流北岸に位置する。北部丘陵地帯の谷々の水は倭文川に入る。「淡路国御蔵入目録」に「いち田」とみえる。また、「正保国絵図」に櫟田村とみえる。地名の語源は、不明。地名にあてられた「櫟」の字は、ブナ科のイチイガシである。地域内の産宮神社は反正天皇

誕生地瑞井宮跡に比定されている。笏の材料となるイチイ科の「二位」も常緑樹である。地名の語源は、植生からであろう。

第7編 各説 地名の改変  
三原郡の大字と冠称の由来から抜粋

購入希望の人は市長公室へ  
編集事務局  
市長公室 ☎ 43・50002